



改元を機に始めましょう



会長、副会長、会計、部長が
「一緒に」と招いています

2019年5月1日新元号がスタートしました。
日本中がお祝いモードで大変盛り上がっています。元年を機に「歌って踊れば健康体」を合言葉に「高田音頭」の普及活動で地域を盛り上げましょう。

「何時でも何処でも」人が集まれば高田音頭を踊りましょう。

高田音頭の普及活動は高田地区の伝統作りにつながります。

町内会や小学校で普及活動を行います。

町内会行事でもデモンストレーションを行います。

ホームページ「助け合いのまち横浜・高田ーたかたへようこそ」

が運用を開始し、高田音頭の動画をアップしました。ゆくゆくは「若いも若きも」踊れる人が増え沖縄のエイサーのように地域ぐるみで楽しみましょう。 HP アドレス <https://takata-town.jimdofree.com>

まずは町内会員の皆様に覚えて頂き、7月の「納涼盆踊り大会」では踊りの輪に入って頂き、地域の和を拓きましょう。 会長 宮田寿雄



受付で氏名記入

高田町内会通常総会

平成 31 年 4 月 14 日(日)高田研修所で、平成 30 年度の通常総会を開催しました。

宮田会長の挨拶、来賓の紹介・祝辞の後、議長に北見副会長が選出され、議案が全て予定通りに承認されました。今回主に議案として決定した事項は次の通りです。

1. 高田連合町内会・高田地区社会福祉協議会の協力でホームページが出来ました。アドレスは上記会長の挨拶の中に記載しています。携帯電話でもご覧いただけます。
2. 今年度から、会員の世帯に赤ちゃんが誕生した時、お祝いを贈ります。該当する会員世帯は班長・担当理事までお知らせください。
3. 昨年秋の台風で研修所が大きな被害を受けました。特に屋根が大きな被害を受け、修理代約772万円かかりました。この経費は特別会計「研修所建替積立金」から支出し、次年度はここに150万円の積み立てを行います。
4. 毎月1回開催の部長会に「会長が出席を必要と認めたもの」も参加出来るように規約が改訂されました。



今回も満席となった会場

令和元年度の主な行事予定

- ★4月14日(日)高田町内会通常総会
- ★4月26日(金)班長会(他に6月、10月、2月)
- ☆5月12日(日)第20回高田地区ペタンク大会
- ☆5月31日(金)高田中防災拠点訓練(他に11月)
- ☆6月 9日(日)第11回たかたの丘音楽会
- ☆6月22日(土)高田東小防災拠点訓練(他に12月)

- ☆7月19日(金)「防犯パトロール」(他に12月)
- ★7月27日(土)納涼盆踊り大会
- ☆10月13日(日) 第46回高田地区大運動会
- ☆11月 9日(土)第34回グラウンドゴルフ大会
- ★(実施日未定)第8回会員交流会

(★は高田町内会独自行事)

班長会

2月17日(日)

健康測定

今回は講演ではなく、保健活動推進員のご協力を得て、参加された班長さん全員に健康測定をしていただきました。



足指力と立ち上がりテストの様子



足指力の測定



保健活動推進員長 川島さんからまとめ

足指力は移動・転倒のリスクと関係あり、若い人に低下の傾向があるそうです。

立ち上がりは「立つ」「歩く」動作に必要な下肢の筋力をみることができます。

災害時要援護者名簿の変更

名簿に掲載を希望されない方を除く該当者は400名おり、昨年訪問すると不審に思われる方がいました。そこで今年の訪問先は名簿掲載を希望される方に変更。174名となりました。訪問活動はこれから始まります。

高田研修所の修理完了

昨年の台風24号で屋根が飛ばされた高田研修所。修理が完了しました。



「高吉橋」に決定

高田橋の隣で現在工事中の新しい橋の名前です。2020年3月末に開通予定



「高田町内会:委嘱団体委員」

今年度から2年～3年活動する委員をご紹介します。各委員会は、日常的に活動されています。会員のみな様のご協力をお願いします。

○は新任 (敬称 略)

	民生委員児童委員	保健活動推進員	環境事業推進委員
1区	・大場 貴子 ・古屋寿満子 ・竹田 和子 ・石川みち江 ・宮田 光明 ・青木久美子	・川島 幸子 ・鈴木 雅子 ・木坂 秀子 ・中尾なつ代 ・福原洋一郎 ○小黒千恵子 ・西井 千春 ・芹田 信子	・鈴木 昭吉 ・黒瀬 義孝 ・篠原 力 ・桜庭 昌
2区	・芹田 武夫 ・矢野 泰秀 ・寺尾 眞喜 ○田中 貞雄	・小堀 雄三 ○渡辺 麻希 ○伊藤 靖子 ○作田 敦子	・斉藤 登 ○鈴木 邦佳 ○大六野純子 ・平田 清治
3区	・三澤美恵子 ○高沢 芳正	・安達みな子 ・渡辺トキ子	・菊川 真良 ・門屋 佳子
任期	2017年度～2019年度	2019年度～2020年度	2019年度～2020年度

	スポーツ推進委員	青少年指導員	明るい選挙推進協議会推進委員	家庭防災員連絡員
1区	・富本 正幸	・荒川 進孝 ○村井 善延	・桑名 孝治 ・高須 和男	・佐野ゑい子
2区	・五明 弘子 ・飯田 司	・荏原 秀次 ・山口まどか	・須賀直比古 ・高橋 俊明	—————
3区	○白井 浩	—————	・遠藤 照 ○宮田 正 ○宮田 利一	—————
任期	2019年度～2020年度	2018年度～2019年度	2019年度～2020年度	2019年度～2020年度

防災・減災 防災資源を確認しておきましょう！



災害時でも使える
防災資源のひとつ

昨年11月11日(日)、高田町内会では理事を対象に横浜市総務局危機管理室主催による「防災・減災フォローアップ研修会」を開きました。

「災害発生時、地域は何をするか？」の課題では「地震発生！」～3分、～3時間、～3日の時間帯で何を準備しておくのか検討されました。

自宅が被災した時を想定し、物・道具、施設、空間、人等の項目でリストアップしました。

結果避難場所、病院、食料品店等を確認して、これらの防災資源を地図上に載せ、その地図を会員に届けるようにしようと検討しました。(安全部長 篠原 力)

燃やすしかない廃棄物の適正処理は・・・

(株)クレハ環境



焼却炉に投入される廃棄物

行き場のない産業廃棄物(ごみ)の適正処理について学習しました。

(株)クレハ環境では、廃棄物(ごみ)を燃焼させ、その時出る熱を利用して発電し、工場内で利用しているとのことでした。燃焼時に出る「燃え殻」や、発電後の「ばいじん」の利用は、埋立や道路のアスファルトの下に敷くなどとの説明がありました。

高田地区環境事業推進委員会主催

2月21日(木)施設見学会が開催されました。高田町内会からは推進委員と理事、高田地区全体で41名の参加者でした。

今回は(株)クレハ環境の見学です。はじめに係員から全体説明があり、その後、2班に分れて施設の見学をしました。

これまでの施設見学会は、リサイクルできるごみの処理方法等を学びました。今回は行



収集車が荷降ろし作業中

高田第四公園に樹名板を付けました



高田第四公園に
樹名板(じゅめいばん)
を付けました



この木は
何の木？



皆さんは、公園で見かけた樹木や花の名前が気になったことはありませんか？

去る3月18日愛護会の皆様と港北土木事務所(技術班)の方々と共に、樹名板&メッセージボードを取付けました。日々公園を散歩される方、保育園、幼稚園、小学生の皆さんが公園を利用し、元気と笑顔のつながりの輪を広げるために、今までに花壇の新設とアジサイ(花木)を植樹しました。

今後がとても楽しみです。

高田第四公園愛護会

多くの小動物と触れ合った！

「移動動物園」3月10日(日)



会場前から大勢の来場者



ポニー乗馬は大人気



初めてのお馬にドキドキ♡

会場は西公園。主催は「たかたっ子育て」。動物の提供は福田牧場。地域ボランティアと共に高田町内会からも運営協力しました。

雨天延期でこの日になりましたが、多くの親子づれが開場前から並びました。

一番人気はポニー乗馬。列をなして順番を待っていました。うさぎのコーナーでは、だっこしてもすぐ逃げられたり、やぎのコーナーでは、なかなか餌をやることができず、親から手伝ってもらった光景も見られました。

この日の入場者数は、約400人でした。



フワ フワ～



2018/03/10 10:08



早くちょうだい

2018/03/10 10:02

高田って どんどころ？ -19-

高田のお寺

高田町内会の中に五つのお寺があります。北から法華宗金竜山本光寺、天台宗円瀧山光明院興禅寺、同じく天台宗薬王山光明院塩谷寺、浄土真宗称念寺、そして浄土宗詠月山長円寺とあり、宗派も様々です。

今回はこのうち二つの天台宗の古刹を紹介します。



興禅寺



塩谷寺

塩谷寺は、仁寿元年(851)、興禅寺は仁寿3年(853)に共に慈覚大師円仁によって開山しました。

この二寺には不思議な点があります。まず直線で僅か 350m程の処に同じ宗派で、寺の院号が同じ、しかも何故同じ時代に建てられたのかが分かりません。この二寺にかかわった慈覚大師は854年に第3代天台座主になっています。衆生済度(多くの人を助ける)を唱え諸国を布教していた様ですから、手彫りの仏様を作って、「これを祀るように」と言って去り、後々にお寺のもとになったのかも知れません。何れにしても慈覚大師にとってこの地に何かを感じさせる風土があったのでしょうか。これについては二寺とも沿革にふれておりません。そもそも院号はいつ頃付けられたのでしょうか。

よい季節です。是非ともこの二寺をめぐる散歩をされて歴史ロマンに触れられるのも良いのではないかと思います。(金子正一)

編集後記 広報委員の一員として5年経ちました。NHK のチョコちゃんによると、「ときめきが少なくなると1年を短く感じるようになる」のだそうです。編集員の一員として町内の自然や歴史に触れ、また行事にも参加する機会が増えました。おかげでいろんな発見があり、興味津々で歩きまわるようになりました。(A.S)